

環境教育 「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



その昔、鈴鹿の関が置かれていた関宿。町並み保存地区に指定され、江戸時代そのまゝの宿場の雰囲気が味わえる。旅館や町屋、商家などをじっくり見物しよう。

関のい方の仇討ち、地蔵院の二休斎堂。

東海道 四十七宿
 関せき
 東海道五十三次

伝説も多し。町並みがそのまゝ「博物館」
 関宿は難所の鈴鹿峠のふもとに繁栄した宿場である。宿場には、昔ながらの町並みがえんえんと続き、江戸時代からの街道を散策することができる。

▲名物菓子 関の戸本店

関宿は東海道で唯一「伝統的建造物群保存地区」に定められた地域。町並みがそのまゝ生き残る宿場博物館となっている。



関の地蔵院



関の地蔵院
 「関の地蔵に振袖着せて、奈良の大仏様に取ら」と謡われたほど、関の地蔵院は由緒ある大寺院である。

名物 関の地蔵餅、竹火縄
 見どころ 高札場跡：現在、郵便局場所跡、川北本陣跡：碑の立つ門延命寺の山門となっている。
 御馳走場跡：大名行列をむかへて送迎した場所。碑あり。